

今年の春は、例年よりも2週間ほど早い桜前線が、日本を南から北へ駆け抜けていきました。北海道の道東では、真夏日というまるで夏の夜の花火のようなおまけまで付いて、桜の季節は終わりを告げました。それから1週間もしないうちに、同地方では雪が降り、その間の朝夕の温度差は30度以上になってしまいました。北海道全域で、芽を出したジャガイモや食べ頃のアスパラガスが霜の被害にあっています。朝夕の温度差は美味しい野菜を作るための重要な要素だそうですが、その加減が今年は厳しい結果につながっているようです。このような目まぐるしい天候の変化は、人間の仕業でおかしくなっている地球現象の1つかもしれません。

最近のガソリン価格の変化も目まぐるしいものがあります。給油のために前の車に続いて待っていた、正にその時に、リッター当たり2円値上がりの表示になってしまいました。また、周辺よりも格段に安い150円表示のガソリンスタンドで帰りに給油しようと考えていたら、1時間後に帰路についた時には、なんと157円に値上がりしていました。金額にして総額はわずか300円程度の差とは言え、「うわっ！行きがけに給油しておけばよかった」と、大声を出して悔やんでしまった私をきっと理解していただけるものと思います。この値上がりも、人間が石油をマネーゲームの対象にしていることが原因のようで、空しい感じがします。

人間の脳は、いったいどのような価値観をもって機能しているのでしょうか。

さて、脳卒中に関わる課題がたくさんある中で、今月の特集では「Stroke Unit と理学療法」というテーマを取り上げてみました。脳卒中リハビリテーションの効果についてはなかなか客観的に表しにくいようですが、Stroke Unit によるチームアプローチは、ヨーロッパでは Evidence Level 1 という評価を受けています。ヨーロッパを中心に多くの報告がなされた Stroke Unit ではありますが、わが国ではなかなかシステム化されない状況が続いています。本特集ではまず Stroke Unit の先進国である欧州の状況を紹介し、それに対比してわが国の現状と課題について述べていただきました。また、他に先駆けて Stroke Unit あるいは Stroke Care Unit を積極的に導入しているわが国の病院から報告をお願いしました。それぞれにいろいろな利点や効果と、そして課題が示されていますが、いずれにしても、関わる医療者たちの確たる信念と行動力が、チームアプローチの成果に直結しているように見えました。北欧では、脳卒中後1か月で8割程度が自宅退院しているという話も聞きますが、わが国でも相澤病院のように発症後1か月で直接自宅退院へ、というシステムを組んでいる病院も現れ始めています。今後の Stroke Unit の発展に注目していきましょう。

では、細氏から出された筋と関節の「廃用萎縮」の宿題に、たくさんの方が積極的に取り組んでくださることを期待しています。

(吉尾雅春)

理学療法ジャーナル

(第42巻 第6号)

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

2008年6月15日発行(毎月1回15日発行)

☎ 113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

電話 本誌編集室直通(03)3817-5704

定価 1,785 円(本体 1,700 円+税 5%)

(担当: 松田・吉永・山崎)

販売部直通(03)3817-5659・5660

広告室直通(03)3817-5696

〔2008 年年ぎめ予約購読料 20,880 円〕
(全 12 号、配送料弊社負担)

ファクシミリ(03)3815-7802

振替口座 00170-9-96693 番

E-mail: ptj@igaku-shoin. co. jp

印刷所 三 報 社 印 刷(株) ☎(03)3637-0005

Web http://www. igaku-shoin. co. jp/mag/ptj/

広告申込所 (株)医薬広告社 ☎(03)3814-1971

・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2008, Printed in Japan

・ 本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有しています。

・ JICLS <(株)日本著作出版権管理システム委託出版物>

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に(株)日本著作出版権管理システム(電話 03-3817-5670, FAX 03-3815-8199)の許諾を得てください。

●編集顧問●

安 藤 徳 彦
上 田 敏 生
大 川 弥 生
奈 良 勲
福 屋 靖 子
横 山 巖

(五十音順、以下同じ)

●編集委員●

網 本 和
内 山 靖
高 橋 哲 也
高 橋 正 明
鶴 見 隆 正
永 富 史 子
吉 尾 雅 春

●編集同人●

伊 藤 俊 一
伊 藤 義 広
伊 橋 光 二
今 川 忠 男
上 田 陽 之
大 場 みゆき
大 峯 三 郎
岡 哲 夫
岡 本 慎 哉
金 谷 さとみ
小 塚 直 樹
日 下 隆 一
工 藤 俊 輔
酒 井 桂 太
佐々木 伸 一
佐 藤 秀 一
関 屋 昇
高 口 光 子
富 桢 誠 二
富 田 昌 夫
長 澤 弘
長 野 由紀江
中 村 春 基
丹 羽 義 明
濱 出 茂 治
備 井 伸 彦
福 井 勉
福 田 恵美子
二 木 淑 子
星 文 彦
前 田 哲 男
牧 田 光 代
丸 田 和 夫
丸 山 仁 司
諸 橋 勇 司
山 田 英 彦
横 田 一 彦
横 山 有 里
渡 辺 典 子